

公益財団法人 日本サッカー協会
2012年度 第10回理事会

追認事項

ACLサポートプロジェクト 再立ち上げの件

2007年よりJFAとJリーグがACLに参加するJクラブをサポートする目的で「ACLサポートプロジェクト」を立ち上げ、2007年は浦和レッズ、2008年はガンバ大阪が優勝した。その後同プロジェクトは一定の役割を果たしたということで、2010年をもって発展的に解消した。しかし、2009年以降、JクラブはACLで上位に進出出来ていない状況である。

JFA・Jリーグ・Jクラブが一体となってACLを盛り上げ、優勝を目指してサポートをするため、Jリーグと協働でACLサポートプロジェクト 再度立ち上げることとした。

<プロジェクトの目的>

- ▶ タイトルを奪還すべく出場クラブをサポートする(出場4クラブ全てがR16を突破(準々決勝に進出)する)。
- ▶ FIFAクラブワールドカップ出場によるJクラブの更なるレベルアップを目指す。
- ▶ JリーグおよびJクラブのアジアでの地位を向上させる。

<プロジェクト範囲>

- ▶ リーグ日程の柔軟な調整
- ▶ 出場クラブからのリクエスト対応
- ▶ 遠征費の補助
- ▶ 準々決勝以降のステージ進出インセンティブとしての強化費支給
- ▶ 各試合における運営面の課題抽出・解決
- ▶ 各試合における競技面のレポート
- ▶ LGC(ローカルジェネラルコーディネーター)、LMO(ローカルメディアオフィサー)、アウェイゲーム派遣スタッフの人選
- ▶ LGC、LMO、アウェイゲーム派遣スタッフからのレポート集約
- ▶ JFA・Jリーグ協働によるノウハウの蓄積

<メンバー>

リーダー： 大東 和美 (JFA副会長/Jリーグチェアマン)

サブリーダー： 田中 道博 (JFA専務理事)、中野 幸夫 (Jリーグ専務理事)

メンバー： [JFA]

[Jリーグ]

霜田 正浩 (技術委員)

中西 大介 (競技・事業統括本部長)

増田 尚弘 (国際部部長)

上野山 信行 (テクニカルディレクター)

江川 純子 (国際部係長)

村山 勉 (競技・運営部長)

五香 純典 (国際部係長)

藤村 昇司 (強化・アカデミー室長)

永松 太 (広報部係長)

萩原 和之 (広報室長)

黒田 卓志 (競技・運営部アシスタントチーフ)